

新型コロナウイルス感染拡大防止策について

1 大会参加時の遵守事項

参加者は、感染拡大防止のため、下記事項を遵守すること。

下記事項を遵守できない場合、他の参加者の安全を確保する観点から、参加資格の取り消し、または途中退場を求める場合がある。

- ①以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる（大会当日に確認を行う。）。
 - ア) 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - イ) 同居家族や身近な知人等に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ②マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること。）。
- ③こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ④他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること。
（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く。）
- ⑤大会開催中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- ⑥感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- ⑦大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等を報告すること。

2 大会参加者の対応事項

(1) 体調の確認

大会当日の受付時に、以下の事項を書面（①健康チェックシート②新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト）にて報告すること。

- ①氏名
- ②大会当日の体温
- ③大会前2週間における下記事項の有無
 - ア 平熱を超える発熱(概ね 37.5°)
 - イ 咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状
 - ウ だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)
 - エ 嗅覚や味覚の異常
 - オ 体が重く感じる、疲れやすい等
 - カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

(2) マスクの準備

競技中のマスク着用は参加者等の判断によるものとするものの、参加受付、着替え、表彰式等の直接競技を行っていない間、特に会話する時には、マスクの着用をすること。

(3) 競技中の注意事項

プレー中も選手の接触機会を可能な限り減らすよう、以下の点を遵守すること

- ①試合後、公式練習時においてもできるだけ密集・接触を避けること。
- ②競技中のハイタッチ等は腕のタッチにとどめる。
- ③ネット際などで、相手を向いた状態での発声は控える。
- ④タオル、水ボトル、アイシングバックなどは共用禁止とすること。